

令和3年度 第2回朝倉市地域公共交通活性化協議会（交通会議）

日時 令和3年11月29日（月）13時30分～

場所 朝倉市役所本庁 別館会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

（1）報告事項

①あいのりタクシー利用者及び沿線アンケート結果について

②次期契約更新路線の運行に関する地元の意見・要望等について

（2）協議事項

①コミュニティバス（あいのりタクシー含）の契約更新について

○上秋月・安川線（上秋月地区、安川地区）

○馬田線（馬田地区）

○福城線（福田地区、蜷城地区）

○杷木東部線（松末地区、杷木地区）

②自家用有償旅客運送の更新申請について

○あいのりスクールバス（佐田コース）、あいのりスクールバス（黒川コース）

4 その他

令和3年度 第3回開催予定日 1月下旬

・地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価等

5 閉 会

あいのりタクシー利用者アンケート及び沿線アンケート結果

1. 調査概要

①調査目的

地域公共交通確保維持改善事業の事業評価の基礎資料とするためモニタリングを実施。また、令和3年度に「あいのりタクシー」の4路線で契約更新（入札）を行うことから、調査結果を運行内容の改善のための基礎資料として用いる。

②実施期間

令和3年9月1日（水）～令和3年9月24日（金）

③調査対象路線

●あいのりタクシー利用者アンケート

：あいのりタクシー上秋月線・安川線、馬田線、福城線、杷木東部線、長湊線、矢野竹線、美奈宜の杜線、黒川線、朝倉地域コミュニティバス

●沿線アンケート

：あいのりタクシー上秋月・安川線、馬田線、福城線、杷木東部線

④調査方法

●あいのりタクシー利用者アンケート

市から運行事業者へ協力を要請し、使用車両内に調査票と回収箱を設置。

運転手より利用者へ、調査票の記載を促し、利用者は車内又は自宅で記載した後、その調査票を車内の回収箱、または運転手へ。

●沿線アンケート

市からコミュニティ及び庁舎管理部署へ協力を要請し、コミュニティセンター内及び庁舎内に調査票と回収箱を設置。回答者はその場又は自宅で記載した後、その調査票を回収箱に回答。

2. 回収状況

●あいのりタクシー利用者アンケート：62票

●沿線アンケート：21票

あいのりタクシー利用者アンケート結果（デマンド）

（1）回答者属性

- 性別をみると、「女性」（約70%）が多い。
- 年齢をみると、「後期高齢者」（75歳以上）が70%を占める。

男性	女性	未回答	計
9 (24%)	29(76%)	0(0%)	38

60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	未回答	計
3(8%)	2 (5%)	2 (5%)	3 (8%)	5 (13%)	9 (24%)	12 (32%)	2(5%)	0 (0%)	38

（2）あいのりタクシーの利用特性

- 外出目的をみると、「買い物・飲食」（約39%）、「通院」（約48%）がほとんどを占める。利用者属性からも、通勤、通学はほぼ利用が無いことが分かる。

具体的な行先は、地域内の病院や商業施設がほとんどであった。

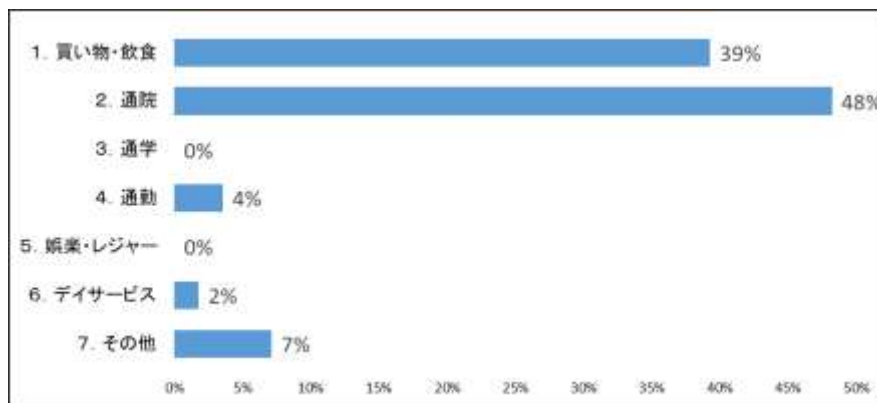


図 本日の外出目的

- 利用頻度は週に3～4日、1～2日が4割。月に2～3日が4割と外出目的から病院や買い物と、生活交通として必要な時にだけ利用されていることが分かる。



図 利用頻度

(3) あいのりタクシーの満足度、改善性

●満足度が高いのは、予約制度、運行日、行先、運行経路、所要時間であり、満足度が低いのは、運行本数、運行時間帯、他の交通手段との乗り継ぎとなっている。

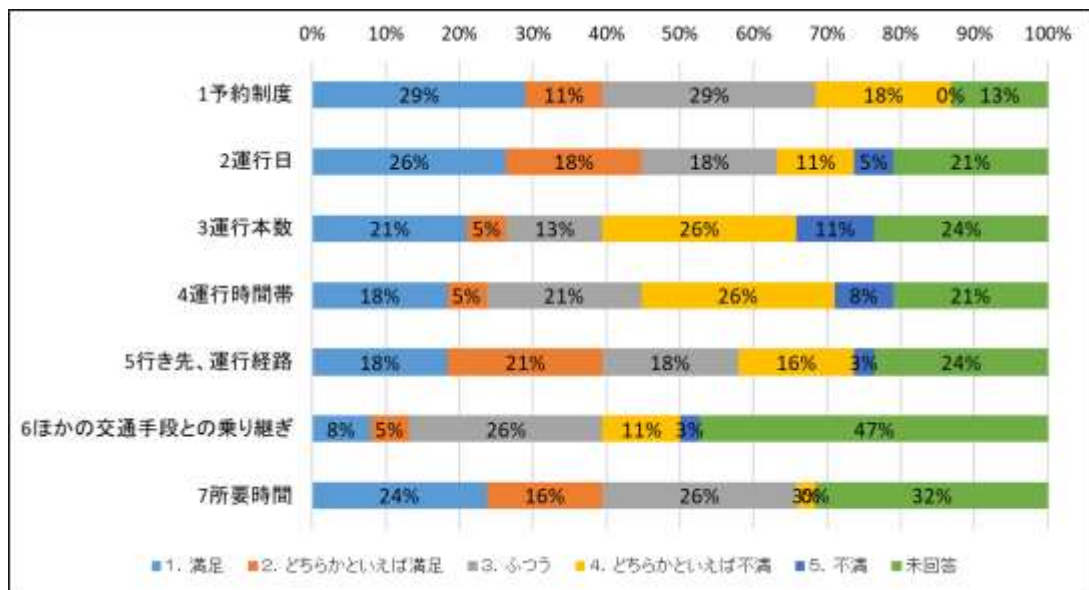


図 あいのりタクシー満足度

●あいのりタクシーの満足度を高めるための見直しとしては、運行本数や運行時間帯が最も多かった。

また、その他意見として、時間帯の変更、予約していなくても乗車可能にして欲しい等の意見があり、大変助かっている、このままでも満足との意見もあった。

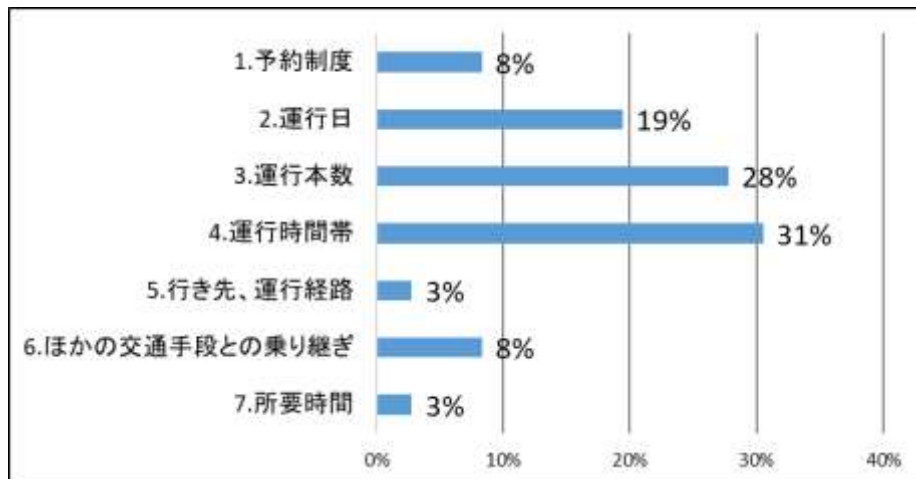


図 あいのりタクシー見直しの方法

[見直し内容]

- ・運行経路はインター通り中央にもと思います（上秋月・安川線）
- ・時間1本あった方が便利（上秋月・安川線）
- ・利用者が少ないのに来ていただいているので、計画表に自分が合わせます。コロナ自粛のため控えておりましたが、落ち着きましたら出て行きたいと思います。ありがとうございます。（上秋月・安川線）
- ・今後活用したいと思っている。ぜひ継続してほしい。帰りも利用したいが、用件（事）の終わりが予想できない。この対策をどうしたものかといつも迷ってしまう。土日運行、午後も。（上秋月・安川線）
- ・本数が増えるともっと利用できる（上秋月・安川線）
- ・予約時間が厳しすぎます。1本遅れたら後の時間がまちながい。ピーポート西の前の道をインター通り中央通ってもらいたいです。（上秋月・安川線）
- ・右手足まひのため、シルバーカーを使用しています。いつも乗り降りをしていただき、感謝しております。ありがとうございます。（馬田線）
- ・土日いずれかの曜日がほしい。夕方の便が欲しい。市役所に行けるようにしてほしい。朝倉市役所など公共の場へ乗継なしで直で行けることを願っている。乗り換え時間が長いので（待つ時間）行帰りがなかなか利用できない。ほかの路線（あいのり）乗り換えがうまく使えると外出の幅が広がり楽しくなる。（福城線）
- ・毎日がいい。もう少し遅い時間帯もほしい（福城線）
- ・病院はほとんど甘木で便数を増やしてほしい。ハイヤーと見れば田舎は贅沢とみます。車体を小型バスに変えてください（福城線）
- ・運行日が月水金ですが、せめて1日1便でも増便してほしい。運行時間を8、9、10時-午前中3回、午後せめて2回くらいの便数（福城線）
- ・行きと帰りの間隔が長く、待ち遠しい（長淵線）
- ・月2〜3日イオン甘木店行の運行をお願いします。（長淵線）
- ・祭日も運行（長淵線）
- ・帰りの時間が分からないのではっきり言われたい時間が分かっていたらよい（長淵線）
- ・通院とAコープだけです。助かります。なくなり大変困ります。（矢野竹線）
- ・日曜日協会に行きたいので運行していただければうれしいです・仕事が何時に終わるかわからず、PM2時間おきの運行なので待つ時間が長い。予約で動くなら1時間おきでもよいのではないのでしょうか。・予約1時間前がきつい・終バスをもっと遅く（美奈宜の杜線）
- ・バス停の間隔を短くしてほしい。足が悪いので結構歩かないといけない・健生病院の前はバスが通らないので、立石頓田から往復タクシーです。今は振興券が使用できるのでありがたいけど、なければ15%引きまでです（美奈宜の杜線）
- ・6丁目発12:05の次15:10、2時間動けない。1時間に1本希望。・高速バス（福岡空港）との乗り継ぎがひどく悪い（1時間以上待つ）・秋月路線を共同する時間があってもいいのでは（地区との交流もできる）。まず桜のころから始めてはいかがでしょう（美奈宜の杜線）

沿線アンケート

(1) 回答者属性

- ・性別をみると、「女性」(62%)が多い。
- ・年齢をみると、「高齢者」(60歳以上)が80%を占める。

男性	女性	未回答	計
8(38%)	13(62%)	0(0%)	21

60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	未回答	計
3(14%)	4(19%)	4(19%)	1(5%)	6(29%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0(2%)	21

(2) 買い物での移動について

頻度をみると、週に1～2日、週3～4日が約70%を占める。時間帯では、10～11時台または15～17時台に買い物に行く人が多い。買い物先としては、甘木地域の人、イオン甘木店かAコープあまぎが多く、杷木地域の人、マルキョウ杷木店が多かった。交通手段としては、約90%以上の人が自家用車で行っている。

(3) 通院での移動について

利用頻度は月に1日以下が68%で一番多く、全員が月に2～3日以下である。また、医療機関に行く時間帯としては、8～11時台が約50%で多い。その他でも午前中と回答された方がほとんどであった。よく行く医療機関は、上秋月・安川地域では杉山内科や、馬田、福田地域では、武井医院、杷木地域では、田辺医院や重松医院の回答が多かった。交通手段は、約90%の人が自家用車であり、あいのりタクシーの利用はない。

(4) あいのりタクシーの利用について

あいのりタクシーは90%の人は利用したことがない。使ったことがある人で目的は、買い物があった。

利用しない理由としては、自分で運転するからがほとんどであり、自家用車での移動が主体になっていることがわかる。

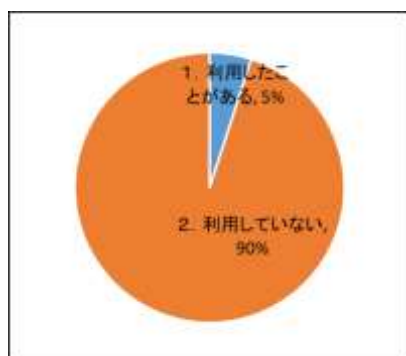


図 利用の有無



図 利用しない理由

●現在のあいのりタクシーの満足度は、満足、どちらかという満足、ふつうが14%、不満、どちらかという不満が19%で、若干不満の割合が高くなっているが、ほとんどの人が未回答であり、車社会であいのりタクシーの認知度、需要が低いことが推測される。

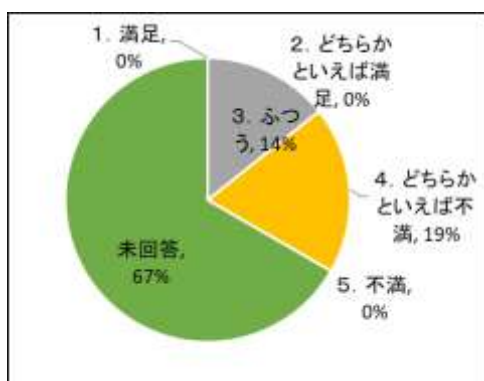


図 満足度

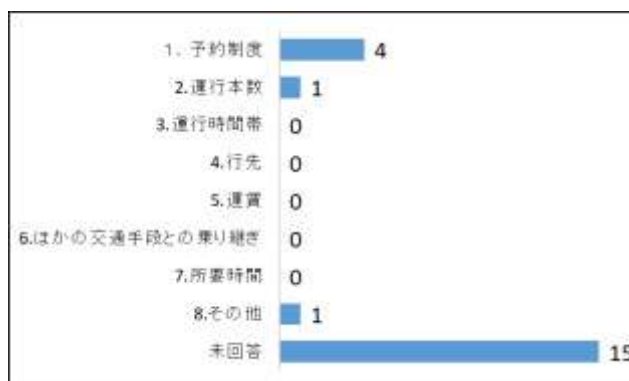


図 不満な項目

[あいのりタクシーの不満な内容]

- ・予約なしのフリーが良い。自分で運転ができなくなればおおいに利用する。
- ・抜本的に再考したほうが良いと思います。個別のタクシー券等に切り替える
- ・前日からの予約で当日の体調が心配、停留所が遠い
- ・予約制なので、運行できる曜日を増やしてほしい
- ・運行時間帯：時間帯に合わせる不便さ

コミュニティバス利用者アンケート結果（朝コミ）

（1）回答者属性

- 性別をみると、「女性」（約90%）が多い。
- 年齢をみると、「後期高齢者」（75歳以上）が90%を占める。

男性	女性	計
3 (13%)	21 (88%)	24

60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	未回答	計
0 (0%)	0 (0%)	0 (4%)	3 (13%)	1 (4%)	9 (38%)	9 (38%)	2 (8%)	0 (0%)	0

（2）コミュニティバスの利用特性

- 外出目的をみると、「買い物・飲食」（約62%）と「通院」（約35%）がほとんどを占める。利用者属性からも、通勤、通学はほぼ利用が無いことが分かる。
- ※アンケート期間中は、緊急事態宣言中であり、デイサービスは休所
具体的な行先は、地域内の病院や商業施設がほとんどであった。

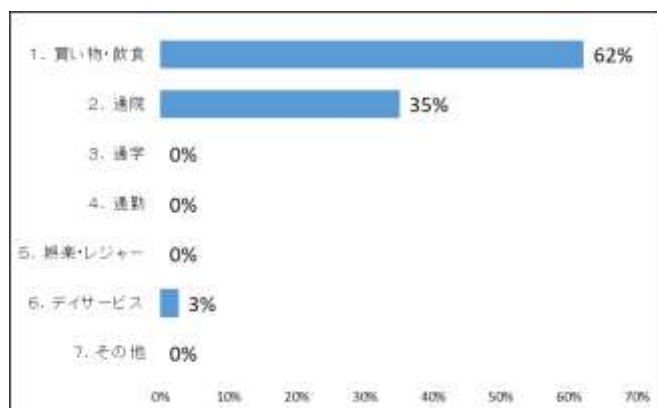


図 本日の外出目的

- 利用頻度は週に3～4日、1～2日が約4割。月に2～3日が3割と外出目的から病院や買い物と、生活交通として必要な時にだけ利用されていることが分かる。



図 利用頻度

(3) コミュニティバスの満足度、改善性

●満足度が高いのは、運行時間帯、運行形態、運行日、運行本数であり、満足度が低いのが、ほかの交通手段との乗り継ぎ、所要時間、行先、運行経路であった。

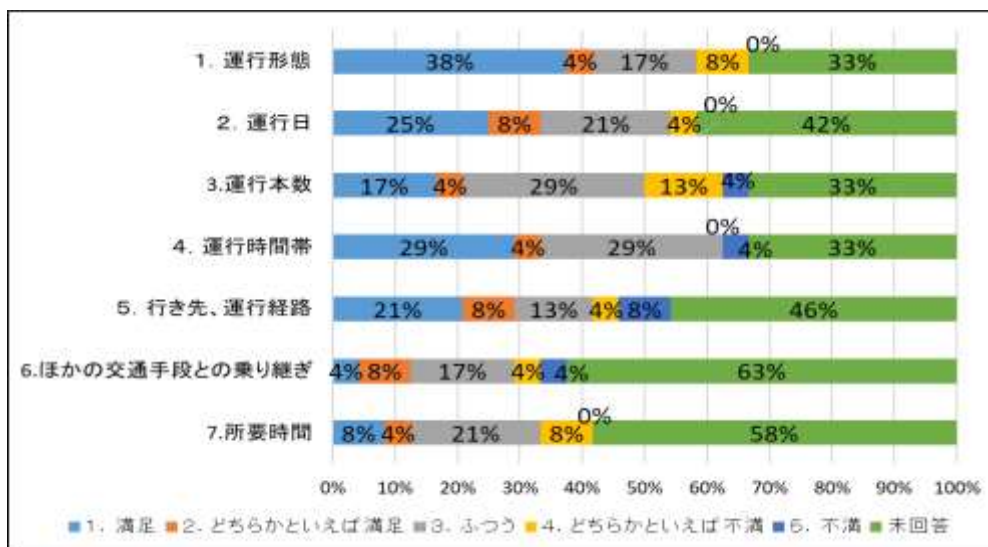


図 満足度

●コミュニティバスの満足度を高めるための見直しとしては、運行本数、運行日が多かった。

また、その他意見として、時間帯の変更要望の意見もあった。

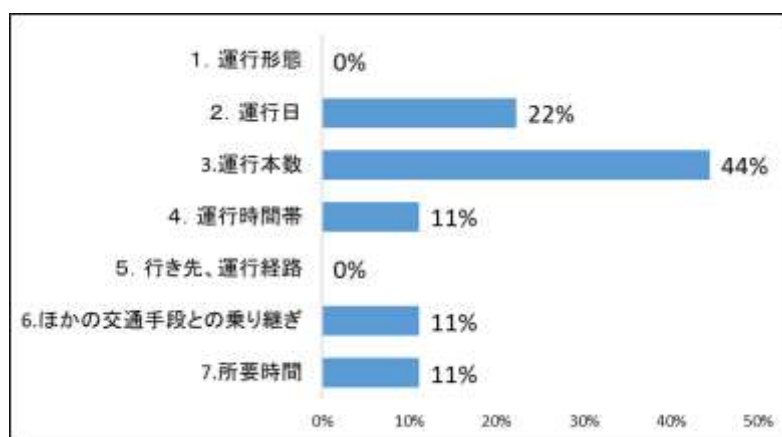


図 見直しの方法

[見直し内容]

- ・病院は、健生病院や坂井眼科
- ・定時の運行は連続しなくてよいと思います。運転免許を持っていませんので助かります。ありがとうございます。
- ・運行時間帯が行きが40分、帰りが40分～。Aコープへ行きも帰りも40分かかかるので、20分で行けるコースはないでしょうか
- ・バスがなくなると大変困ります。今まで通りでよろしいかと思います。足が悪いし感謝しています

コミュニティバス（あいのりタクシーを含む）の契約更新について

1 沿線地区との協議経過

各沿線地区に対して、地区内を運行しているあいのりタクシー等の現況や、アンケート調査結果について説明後、次期契約更新方針案を提示し、協議を行いました。

路線名	沿線地区名	期日
あいのりタクシー上秋月・安川線	上秋月、安川	11/12、12/1(予定)
あいのりタクシー馬田線	馬田	10/20
あいのりタクシー福城線	福田、蜷城	10/6、10/23
あいのりタクシー杷木東部線	杷木、松末	10/9、10/9

2 協議内の主な意見

(1) 契約更新に関すること

- ①曜日によって利用状況に特徴があるかなど、利用状況の分析をすれば利用者が伸びるのではないか。
- ②新しい道ができ、商業施設が多く開店している。新しい道へコースを変更することはできるか。
- ③市役所には停まらないか。現状ではイオン甘木店のバス停で市街地循環線に乗り継いでおり、不便であると利用者から話があっている。
- ④災害公営住宅の中にまで来てほしい。隣接する道を運行しているが、そこまで行くのに階段をおりる必要があり、高齢者が多く住む住民には道まで行くのが大変だ。

(2) 運行全般に関すること

- ①田主丸線（路線バス）沿線の地域には、あいのりタクシーは運行しないのか。
- ②今は自家用車を運転していても、今後は自分たちも公共交通を使わないといけなくなる。交通の維持をお願いしたい。
- ③路線の廃止の危機感を持っている。区会長としてできることは協力する。
- ④障がい者の利用者は、現行の運行コースまで歩いていくのが大変である。

(3) 運行方式に関すること

- ①予約なし運行を検討してほしい。予約することに抵抗感が大きい。
- ②主要幹線は定時運行し、支線は予約のままとするなど検討してほしい。

(4) 予約制度に関すること

- ①予約は1時間前であるが、少しでも過ぎると予約ができない。通院の帰りなどで時間があいまいなことも多く、どうにかならないか。

あいのりタクシー杷木東部線の時刻表変更について

1 変更概要

【変更前】

松末コース杷木行き【乙石→白木→らくゆう館→杷木】					
便数	乙石～立		白木～下池田		らくゆう館～杷木
1便	8:45～9:00	→	9:00～9:12	→	9:12～9:18
2便	10:15～10:30		10:30～10:42		10:42～10:48
3便	12:08～12:23		12:23～12:35		12:35～12:41
4便	14:18～14:33		14:33～14:45		14:45～14:51

松末コース乙石行き【杷木→らくゆう館→白木→乙石】					
便数	杷木～らくゆう館		下池田～白木		立～乙石
1便	11:35～11:41	→	11:41～11:53	→	11:53～12:08
2便	13:45～13:51		13:51～14:03		14:03～14:18
3便	15:55～16:01		16:01～16:13		16:13～16:28
4便	17:20～17:26		17:26～17:38		17:38～17:53

【変更後】

松末コース杷木行き【乙石→白木→らくゆう館→杷木】					
便数	乙石～立		白木～下池田		らくゆう館～杷木
1便	8:45～9:00	→	9:00～9:12	→	9:12～9:18
2便	12:08～12:23		12:23～12:35		12:35～12:41
3便	14:18～14:30		14:30～14:45		14:45～14:51
4便	16:09～16:24		16:24～16:36		16:36～16:42

松末コース乙石行き【杷木→らくゆう館→白木→乙石】					
便数	杷木～らくゆう館		下池田～白木		立～乙石
1便	10:01～10:07	→	10:07～10:19	→	10:19～10:34
2便	11:35～11:41		11:41～11:53		11:53～12:08
3便	13:45～13:50		13:50～13:58		13:58～14:18
4便	17:20～17:26		17:26～17:38		17:38～17:53

2 変更理由

地元コミュニティより、被災後に杷木地区等で生活する元住民が、松末の自宅等への用事のための移動手段として、午前中に松末に行く便の創設要望があった。沿線コミュニティ等との協議を行った結果、上記の変更内容について了承を得たので、現状の往復4便のまま、時刻表を変更しようとするものです。

3 変更開始期日

令和4年4月1日

4 その他

交通会議承認後、運輸局への手続きを進めることとなります。

あいのりタクシー杷木東部線のコース変更について

1 変更概要

①杷木コース：災害公営住宅へ乗り入れます。

※別紙杷木コース図（案）参照

②松末コース：下池田団地まで延伸します。

※別紙松末コース図（案）参照

2 変更理由

災害公営住宅及び下池田団地は、フリー乗降区間のコース付近にあるものの、立地が高台にあるため、コースへのアクセスに階段または坂道を通る必要があります。

また、両地区ともに高齢者が多く住む特徴もあり、アクセス向上について地元より要望があっています。団地への乗り入れやコース延伸による運行ダイヤへの影響は少なく、利便性の向上が期待できるためです。

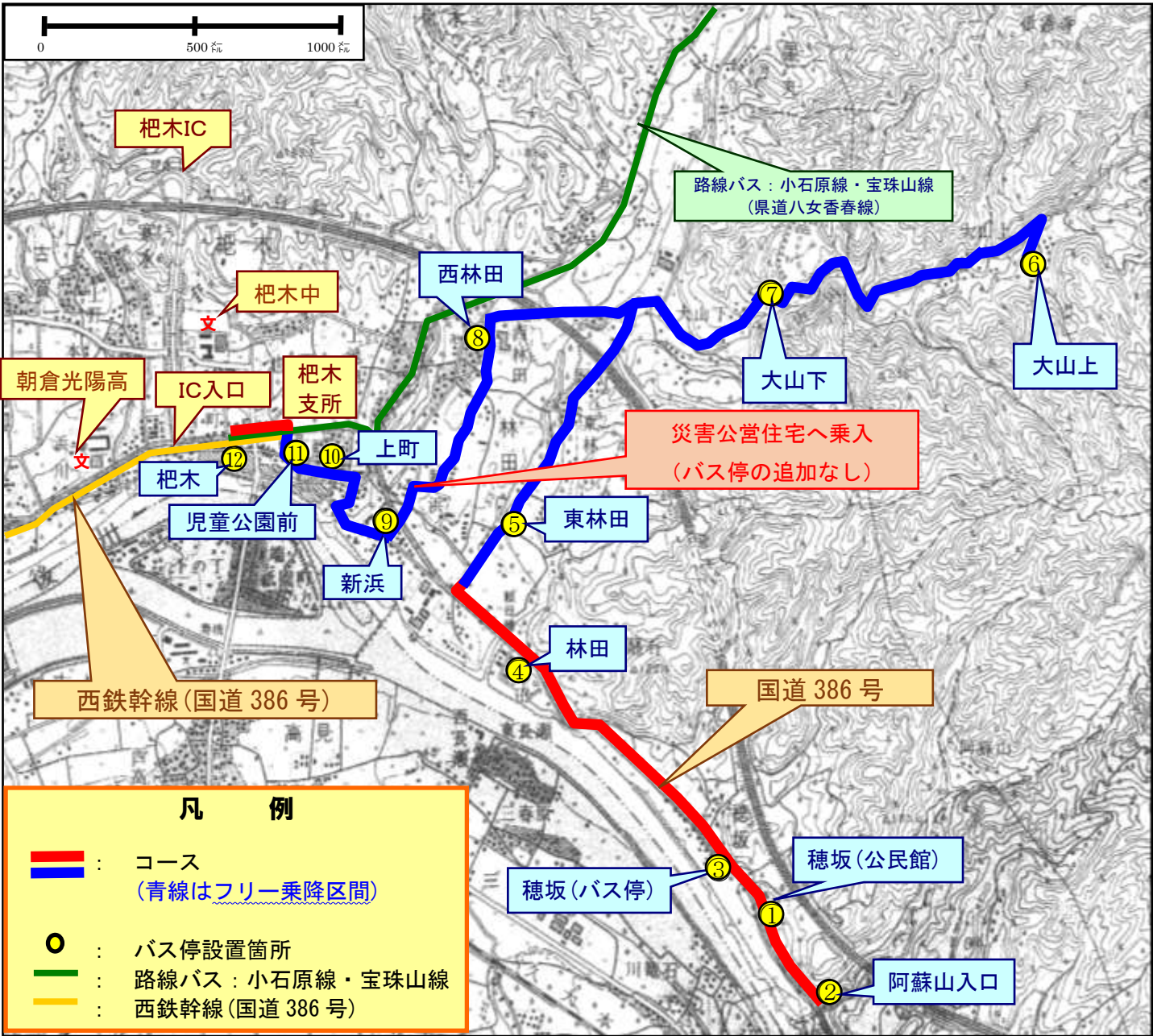
3 変更開始期日

令和4年4月1日

4 その他

交通会議承認後、運輸局への手続きを進めることとなります。

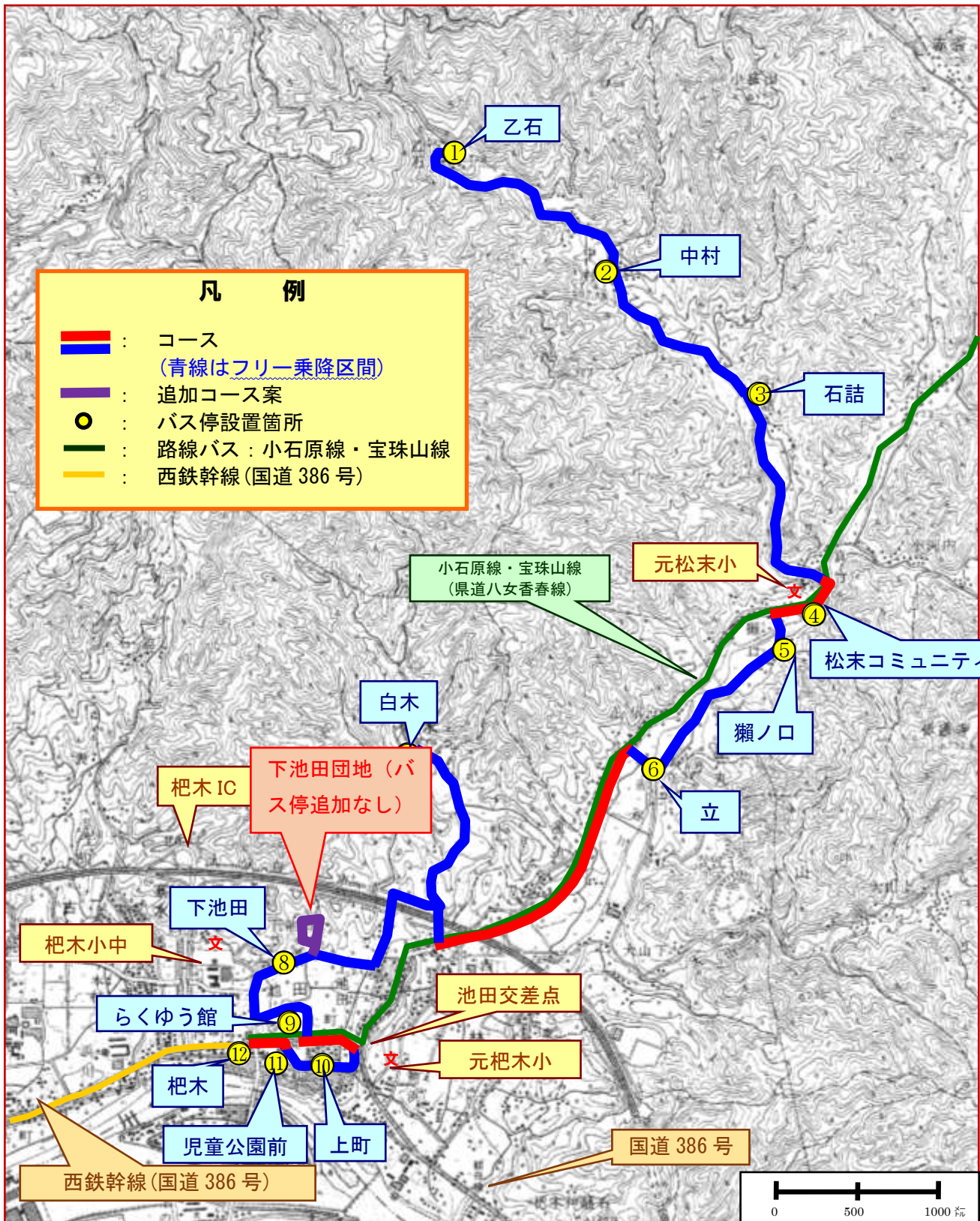
杷木東部線：杷木コース図(案)



青線上であれば、バス停以外でも乗り降りできます。
 青線の区間は「フリー乗降区間」で、コース上であればバス停以外でも自由に乗り降りができる区間。

赤線上は、バス停でしか乗り降りできません。
 赤線の区間は交通量が多い等の理由で、決められたバス停でしか乗降できない区間。

杷木東部線：松末コース図(案)



青線上であれば、バス停以外でも乗り降りできます。
 青線の区間は「フリー乗降区間」で、コース上であればバス停以外でも自由に乗り降りができる区間。

赤線上は、バス停でしか乗り降りできません。
 赤線の区間は交通量が多い等の理由で、決められたバス停でしか乗降できない区間。

自家用有償旅客運送の更新申請について

1 内容

市では、スクールバスを運行している高木地域において、住民の日常生活における移動手段を確保するため、あいのりスクールバス（高木地域）を運行しています。

これは、道路運送法第78条第2号の自家用有償旅客運送のうち市町村運営有償運送（交通空白地区）に該当し、国土交通大臣の登録を受けて運行しています。

その登録有効期間が令和4年2月28日をもって終了するため、同法第79条の6の規定に基づき有効期間の更新申請を行う必要がありますが、登録、更新にあたっては、地域公共交通活性化協議会において合意が必要であることから、協議をお願いするものです。

2 市町村運営有償運送の必要性

高木地域では平成21年度に路線バスが廃止され、平成22年度から交通空白地区の解消を目的にあいのりスクールバスを導入し、域内で唯一の交通機関として、地域住民の日常生活に必要な移動手段を確保しています。

このようなことから、今後も市町村運営有償運送を継続することが必要であると考えます。

3 運行概要

(1) 事業主体

朝倉市

(2) 対象路線

あいのりスクールバス（佐田コース）、あいのりスクールバス（黒川コース）

(3) 運行日

月曜日から土曜日までの週6日間

※祝日、振替休日、年末年始、盆休みを除く

(4) 運賃

あいのりスクールバス（高木地域） 利用運賃表

	対象者	佐田コース	黒川コース	片道運賃
		利用区間	利用区間	
①	一般 (中学生以上65歳未満)	牟田・田代 → 矢野竹～十文字	真竹・黒松 → 寺内～十文字	310円
		木和田・佐田(安谷)・公民館前・地下・藪 → 中学校前～十文字	宮園・馬場(北小路)・疣目口・元ノ目 → 中学校前～十文字	
		その他の区間	その他の区間	200円
②	こども(小学生)	牟田・田代 → 矢野竹～十文字	真竹・黒松 → 寺内～十文字	160円
③	65歳以上の高齢者	木和田・佐田(安谷)・公民館前・地下・藪 → 中学校前～十文字	宮園・馬場(北小路)・疣目口・元ノ目 → 中学校前～十文字	
④	身体障がい者手帳所持者			
⑤	療育手帳所持者			
⑥	精神障害者保健福祉手帳所持者	その他の区間	その他の区間	100円
⑦	④～⑥の介助者	全区間	全区間	無料
⑧	こども(就学前の幼児)			

※小学生・中学生はスクールバス以外で利用する場合は有料とする。
※こども(就学前の幼児)の利用は中学生以上の保護者同伴に限る。